

熱中症に気をつけよう!!

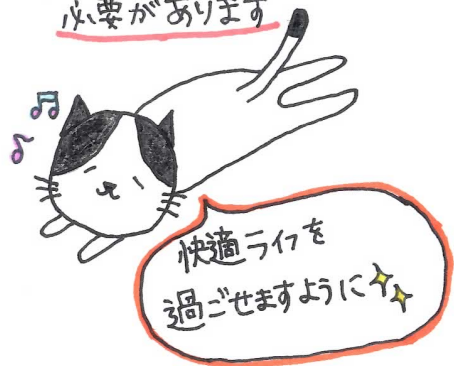
猫の体温調節のしくみ

人間は全身から汗をかいて体温を下げます↓

猫は肉球と鼻のみしか汗をかきません。

- 前日との気温差が大きい
- 気温は高くなると湿度が高いなど気温が高いというだけが必要注意とは限りません!!

※ 秋口までは充分気をつける必要があります



対策

■ 気温は 27~28度

夏場はエアコンを積極的に利用
気温が低くても湿度が高い時は?
ドライを利用!!



📌 リモコンを置く場所注意! ⚠️
猫が踏んでスイッチをOFFに...



■ 扇風機の風

エアコンと併用し、空気を循環させる
(猫には直接風をあてない!!)



📌 けが防止のため扇風機カバーをつける
倒れないように柱に固定
↳ ひもを使用する場合はベルトのような
太いものを!!



■ 水分補給

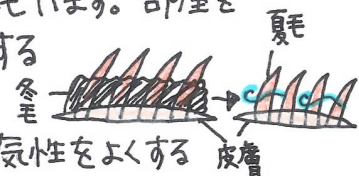
複数箇所に水飲み場を設置

■ 行動範囲

エアコンが苦手な子もいます。部屋を
行き来できるようにする

■ ブラッシング

冬毛を除去して通気性をよくする



熱中症の症状

- なんとなく元気がない
- 平常時と比べ呼吸が早くなる



- 犬のように口を開け舌を出した激しい呼吸
- 目や口の粘膜が充血
- 体温が高い



- 足元のふらつき
- けいれんや意識もろろ
- 意識消失



応急処置

★ 保冷剤や氷で首、脇、太もものつけ根などを冷やす

↳ ガゼなどでくるんで下さいね!!



★ 濡れたタオルで体をくるむ

↳ すぐぬるくなってしまうので何度も交換

★ 水が飲める場合は少しずつ与える

↳ 飲めない場合はコットンなどで舌を濡らす程度

あくまでも応急処置です!!

ただちに病院へ!!